

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／特殊型(ブル・ベア型)
信託期間	2022年2月17日から2025年2月17日まで
運用方針	日々の基準価額の値動きが米国の株価指数であるS&P500指数における米ドルベースでの日々の騰落率の概ね4倍程度となる投資成果を目指して運用を行います。
主要運用対象	・VAULT Investments plcが発行する円建債券を主要投資対象とします。 ・特別目的会社VAULT Investments plcが発行する円建パフォーマンス・リンク債券(以下「担保付円建債券」ということがあります。)への投資を通じて、日々の基準価額の値動きが米国の株価指数であるS & P 500指数における米ドルベースでの日々の騰落率の概ね4倍程度となる投資成果を目指して運用を行います。 ・担保付円建債券の組入比率は、高位とすることを基本とします。 ・担保付円建債券は、S&P500先物を投資対象とするUBS・クアドルプル・ブル・US・ラージキャップ・エキイティ・JPY・トータルリターン・ストラテジーに連動する投資成果の獲得を目指します。なお、当該インデックスのS&P500先物に対する目標レバレッジ率は400%です。 ・資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
組入制限	・担保付円建債券への投資割合には、制限を設けません。 ・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時(2月17日、休業の場合は翌営業日)に分配を行います。 分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ただし、必ず分配を行うものではありません。

S&P500・4倍ブル型ファンド

運用報告書（全体版）（満期償還） （償還日 2025年2月17日）

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「S & P 500 ・ 4 倍ブル型ファンド」は、2025年2月17日に信託約款の規定に基づき満期償還となりましたので、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

これまでのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。



T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

設定以来の運用実績、基準価額の推移等

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債 券 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率			
設定日 2022年 2 月 17 日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 30
1 期 (2023年 2 月 17 日)	5,070	0	△ 49.3	98.9	—	917
2 期 (2024年 2 月 19 日)	8,502	0	67.7	99.6	—	1,755
償還日 3 期 (2025年 2 月 17 日)	(償還価額) 12,354.58		45.3	—	—	1,772

(注) 基準価額および分配金は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。
(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率
(注) 当ファンドは、日々の基準価額の値動きが、S & P 500指数(米ドルベース)の日々の値動きの「概ね4倍程度」となる投資成果を目指すものであり、投資家ごとの保有期間中の投資成果が「概ね4倍程度」になるとは限りません。したがって、たとえ正確に運用目標が達成されたとしても、2日以上離れた日との比較においては、「概ね4倍程度」の投資成果が得られるわけではないため比較が出来ないことから、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

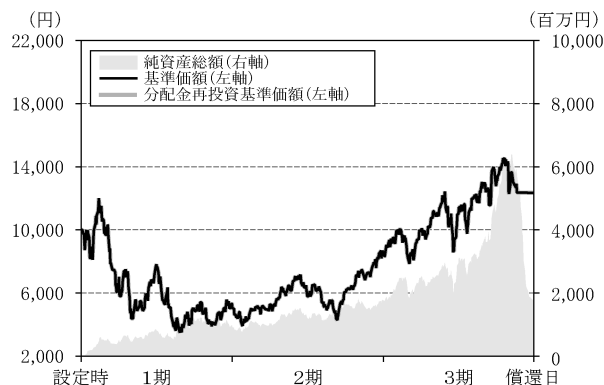
当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組入比率	債 券 先物比率
		騰落率		
期首(前期末) 2024年 2 月 19 日	円 8,502	% —	% 99.6	% —
2 月末	8,897	4.6	98.6	—
3 月末	10,021	17.9	99.3	—
4 月末	8,767	3.1	98.9	—
5 月末	9,409	10.7	97.1	—
6 月末	11,068	30.2	99.4	—
7 月末	10,395	22.3	99.2	—
8 月末	11,236	32.2	98.4	—
9 月末	12,094	42.2	98.2	—
10 月末	12,511	47.2	98.4	—
11 月末	13,789	62.2	98.7	—
12 月末	13,018	53.1	98.2	—
2025年 1 月末	12,361	45.4	—	—
償還日 2025年 2 月 17 日	(償還価額) 12,354.58	45.3	—	—

(注) 基準価額は1万口当たり。騰落率は期首比。
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率
(注) 当ファンドは、日々の基準価額の値動きが、S & P 500指数(米ドルベース)の日々の値動きの「概ね4倍程度」となる投資成果を目指すものであり、投資家ごとの保有期間中の投資成果が「概ね4倍程度」になるとは限りません。したがって、たとえ正確に運用目標が達成されたとしても、2日以上離れた日との比較においては、「概ね4倍程度」の投資成果が得られるわけではないため比較が出来ないことから、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

設定以来の運用状況

■ 基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、設定日(2022年2月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

■ 基準価額の主な変動要因

特別目的会社VAULT Investments plcが発行する円建パフォーマンス・リンク債券への投資を通じて、日々の基準価額の値動きが米国の株価指数であるS & P 500指数(米ドルベース)の日々の騰落率の概ね4倍程度となる投資成果を目指して運用を行いました。米国株式市場が上昇した結果、基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。なお、2025年1月7日に満期償還に向けて担保付円建債券の全売却を行い、コール・ローン等による安定運用に切り替えました。

■ 投資環境

【米国株式市況】

米国株式市場は、設定日から2022年9月にかけては、ウクライナ情勢や資源価格の上昇、F R B(米連邦準備制度理事会)の金融引締め加速への警戒感に加えて、英国の財政悪化懸念による金融市場の混乱などを背景に下落しました。2022年10月から2023年10月にかけては、米国の利上げ継続に対する警戒と利上げペース減速観測が交錯する中、インフレ圧力減退による利上げ打ち止め観測が高まり堅調に推移しましたが、金融政策引締めの長期化観測が台頭してきたことや中東での地政学的リスクの高まりから下落しました。2023年11月から償還日にかけては、米F R Bが利上げを終了し、早期に利下げを行うとの観測を背景とした米金利低下や労働需給の緩和に加えて、好調な企業業績やトランプ政権の経済政策への期待などからハイテク株主導で上昇しました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

信託期間を通じて、特別目的会社VAULT Investments plcが発行する円建パフォーマンス・リンク債券(以下「担保付円建債券」といいます。)を高位に組入れました。組入比率は、追加設定・解約や組入債券の価格の変動による運用資産の増減はありましたが、概ね高位で推移しました。残りの資産につきましては、コール・ローン等で運用を行いました。

2025年1月7日に満期償還に向けて担保付円建債券の全売却を行い、コール・ローン等による安定運用に切り替えました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

S&P 500[®]はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社(「S P D J I」)の商品であり、これを利用するライセンスがT & D アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]、S&P 500[®]、US 500[™]、The 500[™]は、Standard & Poor's Financial Services LLC(「S & P」)の登録商標で、Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標です。これらの商標を利用するライセンスがS P D J Iに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスがT & Dアセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。S & P 500・4倍ブル型ファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500[®]のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

1 万口当たりの費用明細 (2024年 2 月 20 日から2025年 2 月 17 日まで)

費用の明細

項目	当期		項目の概要
	2024/ 2 /20～2025/ 2 /17		
	金額	比率	
平均基準価額	11,130円		期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	138円 (61) (73) (4)	1.236% (0.547) (0.656) (0.033)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用)	5 (3) (2)	0.045 (0.030) (0.015)	(b) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	143	1.281	

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

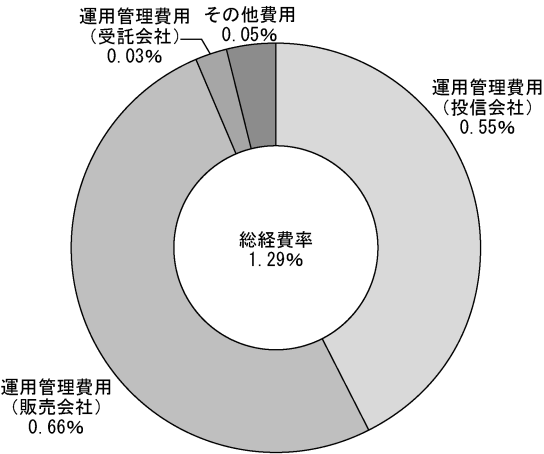
(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は1 万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1 口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、1.29%です。



(注) 費用は、1 万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況 (2024年2月20日から2025年2月17日まで)

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	社 債 券	5, 129, 634	7, 624, 236

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

当期中の主要な売買銘柄 (2024年2月20日から2025年2月17日まで)

公社債

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
VAULT Series 124 0% (担保付円建債券)	5, 129, 634	VAULT Series 124 0% (担保付円建債券)	7, 624, 236

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2024年2月20日から2025年2月17日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況 (2024年2月20日から2025年2月17日まで)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	償還時残高(元本)	取引の理由
千円	千円	千円	千円	
30, 000	—	—	30, 000	当初設定時又は当初運用時における取得等

(注) 単位未満は切捨て。

組入資産の明細 (2025年2月17日現在)

償還時における組入れはありません。

投資信託財産の構成 (2025年 2 月17日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1, 835, 790	100. 0
投 資 信 託 財 産 総 額	1, 835, 790	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および償還価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および償還価額の状況

2025年 2 月17日現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	1, 835, 790, 054円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1, 835, 767, 397
未 収 利 息	22, 657
(B) 負 債	62, 961, 863
未 払 解 約 金	37, 882, 745
未 払 信 託 報 酬	24, 793, 941
そ の 他 未 払 費 用	285, 177
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1, 772, 828, 191
元 本	1, 434, 956, 769
償 還 差 損 益 金	337, 871, 422
(D) 受 益 権 総 口 数	1, 434, 956, 769口
1 万口当たり償還価額 (C / D)	12. 354円58銭

(注) 期首元本額 2, 065, 400, 087円
期中追加設定元本額 10, 259, 460, 138円
期中一部解約元本額 10, 889, 903, 456円

(注) 1 口当たり純資産額は1. 235458円です。

損益の状況

当期 自2024年 2 月20日 至2025年 2 月17日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	879, 746円
受 取 利 息	807, 692
そ の 他 収 益 金	72, 241
支 払 利 息	△ 187
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 242, 613
売 買 益	461, 328, 039
売 買 損	△ 461, 570, 652
(C) 信 託 報 酬 等	△ 40, 491, 646
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 39, 854, 513
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	7, 338, 492
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	370, 387, 443
(配 当 等 相 当 額)	(282, 282, 537)
(売 買 損 益 相 当 額)	(88, 104, 906)
償 還 差 損 益 金 (D + E + F)	337, 871, 422

(注) 損益の状況の中で
(C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2022年2月17日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年2月17日		資産総額	1,835,790,054円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	62,961,863円
受益権口数	30,000,000口	1,434,956,769口	1,404,956,769口	純資産総額	1,772,828,191円
				受益権口数	1,434,956,769口
元本額	30,000,000円	1,434,956,769円	1,404,956,769円	1万円当たり償還金	12,354.58円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	1,810,310,108円	917,910,361円	5,070円	0円	0.0000%
第2期	2,065,400,087	1,755,903,517	8,502	0	0.0000

償還金のご案内

1万円(元本10,000円)当たり償還金(税込み)	12,354円58銭
---------------------------	------------

《お知らせ》

2024年5月24日適用で、ファンドが組入れる担保付円建債券が連動するインデックスの名称が「クレディ・スイス・クアドルプル・ブル・US・ラージキャップ・エクイティ・JPY・トータルリターン・インデックス」から「UBS・クアドルプル・ブル・US・ラージキャップ・エクイティ・JPY・トータルリターン・ストラテジー」に変更されました。